

# グリーン四国

四国森林管理局

高知市丸ノ内1丁目3-30

TEL 088-821-2052

FAX 088-821-4834

ホームページアドレス <http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/>

電子メール [shikoku\\_soumu@rinya.maff.go.jp](mailto:shikoku_soumu@rinya.maff.go.jp)



四国山の日

No.1125 2013年12月号



## 国有林野等所在市町村長連絡協議会を開催



11月7日、四国森林管理局において「四国国有林野等所在市町村長連絡協議会」を開催しました。【詳細は2頁】



新木局長の挨拶



林野庁説明（沖国有林野部長）



【協議会会長】黒川三好市長（左）  
上治馬路村長（中央）  
中平四万十市長（右）



※有志協議会代表世話人出席者

左から高野久万高原町長、栗田まんのう副町長、黒川三好市長、上治馬路村長、中平四万十市長、明石香美副市長、大石仁淀川町

長、飯塚水源地  
治山対策室長、  
嶋田管理課総括  
係が出席し、協

○ 有害鳥獣対策にもつな  
がる針広混交林への移行  
等、国有林と民有林が一  
体となった循環型林業が  
形成され、森林の持つ機  
能が発揮できる健全な森  
林づくりへの支援をお願  
いしたい。

○ ニホンジカ被害が、広  
がっている。今後とも対策  
への協力をお願いしたい。  
○ 公共事業での木材利用

○ 二ホンジカ被害が、広  
がっている。今後とも対策  
への協力をお願いしたい。  
○ 公共事業での木材利用

本協議会は、地域社会と  
理局において四国国有林野  
等所在市町村長連絡協議会  
を開催しました。

一月七日、四国森林管  
理局において四国国有林野  
等所在市町村長連絡協議会  
を開催しました。

○ 有害鳥獣対策にもつな  
がる針広混交林への移行  
等、国有林と民有林が一  
体となった循環型林業が  
形成され、森林の持つ機  
能が発揮できる健全な森  
林づくりへの支援をお願  
いしたい。

○ 二ホンジカ被害が、広  
がっている。今後とも対策  
への協力をお願いしたい。  
○ 公共事業での木材利用

○ 二ホンジカ被害が、広  
がっている。今後とも対策  
への協力をお願いしたい。  
○ 公共事業での木材利用



○ 有害鳥獣対策にもつな  
がる針広混交林への移行  
等、国有林と民有林が一  
体となった循環型林業が  
形成され、森林の持つ機  
能が発揮できる健全な森  
林づくりへの支援をお願  
いしたい。

○ 二ホンジカ被害が、広  
がっている。今後とも対策  
への協力をお願いしたい。  
○ 公共事業での木材利用

○ 二ホンジカ被害が、広  
がっている。今後とも対策  
への協力をお願いしたい。  
○ 公共事業での木材利用



○ 有害鳥獣対策にもつな  
がる針広混交林への移行  
等、国有林と民有林が一  
体となった循環型林業が  
形成され、森林の持つ機  
能が発揮できる健全な森  
林づくりへの支援をお願  
いしたい。

○ 二ホンジカ被害が、広  
がっている。今後とも対策  
への協力をお願いしたい。  
○ 公共事業での木材利用

○ 二ホンジカ被害が、広  
がっている。今後とも対策  
への協力をお願いしたい。  
○ 公共事業での木材利用

保育作業省力化試験地見学



復旧治山工事の現場を見学し、工事の概要、治山事業の必要性等の説明を行いました。

次に同国有林内の、森林技術・支援センターが取り組んでいる人工造林地における保育作業の省力化試験地を視察し、試験内容と現状について説明を行い、併せて育成途上の造林地を間近で見学しました。

林業専用道見学



最後に、皆又谷山国有林みなまたたにやまに移動し、林業専用道新設工事現場を視察しました。

勉強会に参加したモニターの方々は、どの視察現場においても、大変熱心に説明に聞き入っておられ、また、活発に質問や意見を述べて、森林・林業への理解を深めていきました。

場実習を実施しました。

この森林環境教育は、森林総合科のカリキュラムとして実施しており、一年生二一名は、一〇月七日に千本山登山、二年生一五名は一〇月一日に、高知中部森林管理署管内の治山工事箇所見学を、三年生一八名は一月一四日に嶺北森林管理署管内で林道工事の現場実習を実施しました。

二年生 治山工事箇所見学



四国森林管理局では、高知県立高知農業高等学校森林総合科の全学年を対象にした森林環境教育に取り組んでいます。

後、工事後の復旧工事の現場へ移動し、完成した治山施設及び作業状況等を見学

**高校生現場実習**

〈農業高校生を対象にした森林環境教育を実施〉

〈治山課・森林整備課・技術普及課〉

両工事とも、図面や写真

で、工事期間や、内容などが積極的に質問していたことが印象的でした。

また、三年生は、林業専用道新設工事の測量から施工までの流れについて学習しました。このカリキュラムは、授業で学習している最中でもあり、生徒達も熱心に聞き入っていました。



三年生 林業専用道新設工事箇所見学

だけで習う授業とは異な

り、普段、見る機会の少な

い現場や、施設、工器具

を目の前にして、生徒達は

終始興味津々で、現場の大

変さも痛感したようでした。

今後とも、四国森林管理

局では、林業を専門に学ん

でいる高校生の学習支援に

取り組んでいきます。

した。

次に、当局職員が森林

のはたらきや、木材利用

の意義等について説明した

後、『水の浸透実験装置』

を使った実験を実施しまし

た。

森林管理局では

今後とも、この

ような取り組み

に積極的に協力

していきたいと

考えています。

## 学校林に学ぶ鳶ヶ池中学校一年生



一 一月八日、高知県南国

市立鳶ヶ池中学校一年生

四五名が、香美市にある、

学校が所有する森林（学校

林）で、森林に親しむ活動

を行いました。

同校の生徒は三年間のう

ちに、学校林の歴史、森づ

くりを学び、森林の整備を

体験しています。今回の学

習テーマは、「学校林の歴

史」「森林のはたらき」「森

で遊ぶ」でした。

まず、根曳峠から学校林

に徒歩で移動途中、森林

組合が間伐を行っている

箇所で、伐採の見学をし、

学校林の寮（清純寮）到着

後、同校の先輩から「学校

林の歴史」について学びま

最後は、学校林の立派に

育った樹齢五〇年以上にな

るスギやヒノキに登る「ツ

リークライミング」を行い、

木や自然に親しみました。

同校では、学校林を基盤

として、森とふれあい、木

を使い、森をささえ、森と

暮らすという、森づくり精

神を実践しています。四国



## 各地のたより



三五名を対象とした森林教

室「クリスマスリースとツ

リー（松ぼっくり）づくり」

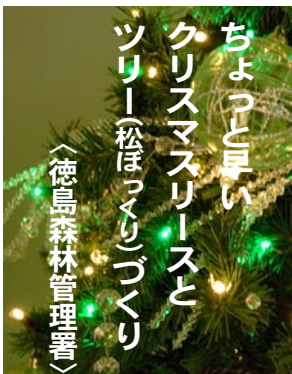
を行いました。

始めに児童館のスタッフ

が、カズラを編んで作る

リースとマツボックリのツ

リーの作成方法について説



一〇月一五日、徳島市の

上八万児童館で小学生など

明を行い、続いて使用する

今回の森林教室は、森林

とのつながり」をテーマ

材料であるノブドウ、ビナ  
ンカズラなどのかずら類  
や、ドングリ、松ぼっくり  
などの活用を通じて、森の

につながるその足がかりと  
なる貴重な一日であったと  
思います。

実演などの体験学習、ゆる  
キャラやご当地アイドルコ  
ンサートなどが人気を集め、  
最後を締めくくった「もち  
まき」まで五、〇〇〇名の  
来場者で終日にぎわいまし  
た。

恵みを大切に使うことなど  
を子供達に教えていまし  
た。

※当日、この様子が夕方の  
四国放送の「フォーカスト  
くしま」で放映されまし  
た。

当署は、四万十川森林ふ  
れあい推進センターの応援  
をうけ、木工教室や森林林  
業〇×クイズなどを受持ち  
ました。木工教室は多くの  
子どもたちが訪ずれ、職員  
もてんやわんやで木のメダ  
ルやクマのストラップなど  
の製作に追われて、うれし  
い悲鳴があがり、〇×クイ  
ズでは四万十川森林ふれあ  
い推進センターの安藤自然  
再生指導官の名司会で大盛  
況となりました。

当署からは、紙芝居によ  
り「森林の働き」について

「幡多山もりフェス  
2013」開催  
〈四万十森林管理署〉

の準備段階から実行委員会  
に係わってきました。  
当日は早朝からあいにく  
の秋雨となりましたが、天  
気の回復とともに人出も  
多くなり、無料森林相談や  
木工品販売、住宅相談、各  
地域の食物ブース、B級グ  
ルメなどの多彩な出店を  
はじめ、ハーベスタなど林  
業機械のデモ運転、クリス  
マスリースづくりや薪割り  
体験、チェンソーアートの

を完成させていま  
した。

「山もりフェス」は日頃、

「山もりフェス」は日頃、

今回参加した子  
供達からは、「今日  
は楽しかった」「森  
は大切であること  
がわかりました」

幡多地域の森林資源をP  
Rする「幡多山もりフェス  
2013」が二月一〇日、  
高知県四万十市の四万十川  
河川敷お祭り広場で開催さ  
れました。

この催しは、「山と人

「木を使った木工工  
作で次は別の物を  
作ってみたい」な  
どの感想がきかれ  
ました。

この催しは、「山と人

この催しは、「山と人



松ぼっくりツリー作製中

ました。

この催しは、「山と人

この催しは、「山と人

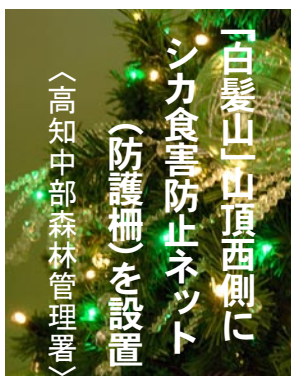
木工教室大盛況



林業や森林にふれる機会  
の少ない都市部の住民の  
みなさんに、森林・林業  
の現状や木材のよさをP  
Rできる大変よい機会に  
なりましたし、前日のテ  
ントやステージ等の会場  
設営準備から後始末まで、  
たくさんの方が集まり  
協力して行うことにより、  
幡多地域の林業に携わる

若者の結束を強めること  
もできました。

また、実行委員会から  
は、今後もこの催しを継続  
的に開催していくことが確  
認されました。



一〇月一二日、当署と  
「三嶺の森をまもるみんな  
の会」（依光良三代表）共  
催により、白髪山（標高  
一七六九m）山頂西側に、  
今年四月二八日に設置した  
防護柵を延長する形でニホ  
ンジカ食害防止ネット（防  
護柵）を作設しました。

当日の参加者は、三嶺の

田村高知中部署長挨拶



森をまもるみんなの会の会  
員や地元香美市職員、高知  
工科大学の学生、高知農業  
高校の高校生、JA土佐香  
美の職員及び一般参加者と  
四国森林管理局、当署職  
員を合わせた約九〇名で  
す。

開会式では、当署の田村  
署長から三嶺の森をまもる

みんなの会のこれまでの活  
動に対する感謝の気持ちと  
ボランティア活動に参加さ  
れた方に対するお礼等を含  
めた挨拶がありました。

高知農業高校からは、三  
年生を中心に、引率の先  
生を含む一九名が参加しま  
した。高校生は、白髪山山  
頂において、眼下に広がる  
山々の自然豊かな絶景に歓  
喜の声を発していました  
が、作業中は、指導の話  
しをよく聞き、手際よく  
防護柵を設置してしまし  
た。

当日は快晴に恵まれ、全  
員が心地よい汗をかきな  
がら、協力し合って作業を  
進め、午後三時には下山す  
ることができました。今  
後は、これまで設置した

防護柵のメンテナンスに  
ついて、今回の参加者  
や一般の方々に協力をい  
ただきながら実施し、防  
護柵の復旧、周辺の植生  
回復に努めて行きたいと  
考えています。



高校生によるシカ食害防止  
ネット（防護柵）作設



一月一日、野根山街道風景林において高知県芸西村立芸西小学校六年生三二名、保護者二八名、教員二名を対象に野根山街道散策を実施しました。

芸西小学校の野根山街道散策は長い道のりを歩き抜く体力や精神力を養い、郷土の歴史に関心を持つと共に、小学生最後の学年行事を楽しみ、保護者や友達とふれあいを持つことを目的に行われています。

今回の行程は、北川村の蛇谷登山口から岩佐の関所、装束峠、宿屋杉、米ヶ岡までの約一二kmを六時間かけて歩くもので、本番をより楽しむために当署が作成した野根山街道地図、史跡の見どころ等で事前学習をしてもらいました。



岩佐関所前での学習

当日は、早朝に止むはずの雨がなかなか止まず、散策が実行できるか心配しました。

したが、登山口に着了いた頃には雨も止み、登山口で開講式を行い、生徒代表による「歴史を勉強しながら楽しんで登ります」との力強い挨拶のあと、三班に分かれ順次野根山街道を目指しました。

途中、鳥のさえずりが聞こえた所で、バードコールを鳴らすと鳥が姿を見せ、可愛らしい鳴き声が返ってきます

の関所までは、急な登り坂が続く歩道で登り着後、生徒代表の「樹木や野根山の歴史を学べてよかったです。



宿屋杉前で記念撮影

街道散策では、岩佐の関所、装束峠、宿屋杉、米ヶ岡の展望台では太平洋を一望できる景色を堪能し、大きな宿屋杉の前で昼食を食べ、旧藩造林で立派なスギに触れ、石畳で昔の風情を感じながら、米ヶ岡への到着となりました。

街道散策では、岩佐の関所、装束峠、宿屋杉、米ヶ岡の展望台では太平洋を一望できる景色を堪能し、大きな宿屋杉の前で昼食を食べ、旧藩造林で立派なスギに触れ、石畳で昔の風情を感じながら、米ヶ岡への到着となりました。